

Microsoft Excel のショートカット

頻繁に実行する操作は、ショートカット キーを使用するとすばやく実行できます。キーボード上の 1 つまたは複数のキーを押すだけで、操作を完了することができます。たとえば、**⌘** キーを押しながら F キーを押すと、[検索] ダイアログ ボックスが開き、[編集] メニューの [検索] をクリックした場合と同じ結果となります。

US キーボード以外のキーボードや、iMac、Power Mac G4、Macintosh Server G4 に付属の Apple USB キーボード (型番 M2452) を使用している場合は、一部のショートカット キーが下の説明どおりに動作しないことがあります。

また、ファンクション キーや、ファンクション キーを使用したキーの組合せの中には、Mac OS X 10.3 以降の Expose 機能に既定で割り当てられているキーと競合するものがあります。Expose のショートカットを変更する方法については、Macintosh のヘルプを参照してください。Microsoft Excel のショートカット キーの割り当てを変更する方法については、[ここ](#)をクリックしてください。

ファンクション キーを使用した Excel のショートカット

キー操作	目的
F1	直前の操作を取り消す。
F2	アクティブ セルの文字列をカットする。
shift + F2	セルのコメントを編集する。
F3	アクティブ セルの文字列をコピーする。
shift + F3	数式に関数をペーストする。
control + shift + F3	行ラベルや列ラベルを使用して名前を作成する。
F4	文字列をアクティブ セルにペーストする。
shift + F4	直前の検索操作を繰り返す ([次を検索] コマンドと同じ)。
⌘ + F4	ウィンドウを閉じる。
F5	[ジャンプ] ダイアログ ボックスを表示する。
shift + F5	[検索] ダイアログ ボックスを表示する。
⌘ + F5	ウィンドウの大きさを元に戻す。
F6	分割されているブック内で次のウィンドウ枠に移動する。
shift + F6	分割されているブック内で前のウィンドウ枠に移動する。
⌘ + F6	次のブック ウィンドウに切り替える。
control + shift + F6	前のブック ウィンドウに切り替える。
F7	[スペル チェック] コマンドを実行する。
F8	選択範囲を拡張する。
shift + F8	選択範囲に追加する。
option + F8	[マクロ] ダイアログ ボックスを表示する。
F9	開いているすべてのブックのすべてのシートを計算する。
shift + F9	作業中のシートを計算する。
shift + F10	ショートカット メニューを表示する。
⌘ + F10	ブック ウィンドウを最大化する、または元に戻す。
option + F10	ツールバーをアクティブにする。
F11	グラフを作成する。
shift + F11	新規ワークシートを挿入する。
⌘ + F11	Microsoft Excel 4.0 マクロ シートを挿入する。
option + F11	Visual Basic Editor を表示する。
F12	[別名で保存] コマンドを実行する。
shift + F12	[保存] コマンドを実行する。

⌘ + F12	[開く] コマンドを実行する。
control + shift + F12	[プリント] コマンドを実行する。

ブックやワークシートの中の移動またはスクロールに使用するショートカット キー

キー操作	目的
方向キー	上、下、左、右のセルに移動する。
control + 方向キー	データ範囲 の先頭または末尾の行、左端または右端の列に移動する。
home	行の先頭に移動する。
control + home	ワークシートの先頭に移動する。
control + end	データが入力されている範囲の右下隅のセル (A1 などの先頭セルの反対側のセル) に移動する。
page down	1 画面下にスクロールする。
page up	1 画面上にスクロールする。
option + page down	1 画面右にスクロールする。
option + page up	1 画面左にスクロールする。
control + page down	ブック内の次のシートに切り替える。
control + page up	ブック内の前のシートに切り替える。
control + tab	次のブックまたはウィンドウに切り替える。
control + shift + tab	前のブックまたはウィンドウに切り替える。
F6	分割されているブック 内で次のウィンドウ枠に移動する。
shift + F6	分割されているブック内で前のウィンドウ枠に移動する。

control + delete	スクロールしてアクティブ セルを表示する。
control + G	[ジャンプ] ダイアログ ボックスを表示する。
⌘ + F	[検索] ダイアログ ボックスを表示する。
⌘ + G	直前の検索操作を繰り返す ([次を検索] コマンドと同じ)。
tab	保護されているワークシート上で、ロックされていないセル間を移動する。

プリントまたはプリント プレビューに使用するショートカット キー

キー操作	目的
⌘ + P	[プリント] ダイアログ ボックスを表示する。
方向キー	プリント プレビューで拡大表示中に、ページ内を移動する。
page up または page down	プリント プレビューで縮小表示中に、1 ページ移動する。
control + ↑ または control + ←	プリント プレビューで縮小表示中に、先頭ページに移動する。
control + ↓ または control + →	プリント プレビューで縮小表示中に、最終ページに移動する。

ワークシートへのデータの入力に使用するショートカット キー

キー操作	目的
control + option + return	セル内で改行する。
control + return	選択したセル範囲のすべてのセルに、同じ文字列を一度に入力する。
shift + return	セルへの入力を確定し、上に移動する。
tab	セルへの入力を確定し、右に移動する。
shift + tab	セルへの入力を確定し、左に移動する。
esc	セルへの入力を取り消す。
delete	カーソルの左にある文字、または選択範囲を削除する。
del	カーソルの右にある文字、または選択範囲を削除する。
control + del	セル内で、行末までの文字を削除する。
方向キー	セル内で、上、下、右、左に 1 文字移動する。
home	セル内で、行頭に移動する。
⌘ + Y	直前の操作を繰り返す。
shift + F2	セルのコメントを編集する。
control + shift + F3	行ラベルや列ラベルから名前を作成する。
control + D	下方向の選択セルにコピーする。
control + R	右方向の選択セルにコピーする。
return	セルへの入力を確定し、下に移動する。
control + L	名前を定義する。

セルや数式バーで使用するショートカット キー

キー操作	目的
delete	アクティブ セルの内容を消去する、またはアクティブ セル内でカーソルの前の文字を削除する。
return	セルへの入力を確定する。
control + shift + return	数式を配列数式として入力する。
esc	セルまたは数式バーへの入力を取り消す。
control + A	数式に有効な関数名を入力したときに、数式パレットを表示する。
control + shift + A	数式に有効な関数名を入力したときに、関数の引数名を () で囲んで挿入する。
⌘ + K	ハイパーリンクを挿入する。
return (ハイパーリンクのあるセル内)	ハイパーリンク先に移動する。
control + U	アクティブ セル内の行末にカーソルを置く。
shift + F3	数式に関数をペーストする。
⌘ + = (テンキー) または F9	開いているブックのすべてのシートを計算する。
⌘ + shift + = (テンキー) または shift + F9	作業中のシートを計算する。
= (等号)	数式を開始する。
⌘ + T	数式の参照形式を、絶対参照、相対参照、複合参照の間で切り替える。
⌘ + shift + T	SUM 関数を挿入する。
control + ; (セミコロン)	現在の日付を入力する。
⌘ + ; (セミコロン)	現在の時刻を入力する。

control + shift + " (二重引用符)	アクティブ セルの 1 つ上のセルの値を、アクティブ セルと数式バーにコピーする。
control + ' (アクサン) (日本語キーボードは対象外です)	セルの数式と計算結果の表示を切り替える。
control + ' (引用符)	アクティブ セルの 1 つ上のセルの数式を、アクティブ セルと数式バーにコピーする。
option + ↓	オートコンプリートの一覧を表示する。
control + L	名前を定義する。

書式の設定に使用するショートカット キー

キー操作	目的
⌘ + shift + L	[スタイル] ダイアログ ボックスを表示する。
⌘ + 1	[セルの書式設定] ダイアログ ボックスを表示する。
control + shift + ~	[標準] 表示形式を適用する。
control + shift + \$	[通貨] 表示形式を適用する (負の値は赤で表示される)。
control + shift + %	[パーセンテージ] 表示形式を適用する (小数点以下 0 桁)。
control + ^	[指数] 表示形式を適用する (小数点以下 2 桁)。
control + shift + #	[日付] 表示形式を適用する (yyyy/mm/dd)。
control + @	[時刻] 表示形式を適用する (hh:mm, A.M. または P.M.)。
control + shift + !	[通貨] 表示形式を適用する (桁区切りを使用、負の数は -(マイナス) 付きで表示される)。

⌘ + option + 0 (ゼロ) (テンキー不可) または ⌘ + option + →, ←, ↑, ↓	外枠の罫線を適用する。
⌘ + option + - (ハイフン)	外枠の罫線を削除する。
⌘ + B	太字に設定する、太字を解除する。
⌘ + I	斜体に設定する、斜体を解除する。
⌘ + U	下線を設定する、下線を解除する。
⌘ + shift + _ (アンダースコア)	取り消し線を設定する、取り消し線を解除する。
control + 9 (テンキー不可)	行を非表示にする。
control + shift + 9	非表示の行を表示する。
control + 0 (ゼロ) (テンキー不可)	列を非表示にする。
control + shift + 0	非表示の列を表示する。
⌘ + shift + W	文字列に影を設定する、影を解除する。
⌘ + shift + D	袋文字に設定する、袋文字を解除する。

編集に使用するショートカット キー

キー操作	目的
control + U	アクティブ セルを編集する。
esc	セルまたは数式バーへの入力を取り消す。
delete	アクティブ セルの内容を消去する、またはアクティブ セル内でカーソルの前の文字を削除する。
⌘ + V	文字列をアクティブ セルにペーストする。
return	セルへの入力を確定する。
control + shift + return	数式を配列数式として入力する。
control + A	数式に有効な関数名を入力したときに、 数式パレット を表示する。
control + shift + A	数式に有効な関数名を入力したときに、関数の引数名を () で囲んで挿入する。

選択範囲の挿入、削除、コピーに使用するショートカット キー

キー操作	目的
⌘ + C	選択範囲をコピーする。
⌘ + X	選択範囲をカットする。
⌘ + V	コピーまたはカットした範囲をペーストする。
delete	選択範囲の内容をクリアする。
control + - (ハイフン)	選択範囲のセルを削除する。
⌘ + Z	直前の操作の実行結果を元に戻す。
control + shift + + (プラス記号)	空白セルを挿入する。

選択範囲内を移動するときに使用するショートカット キー

キー操作	目的
return	選択範囲内で下方向に移動する、または [環境設定] ダイアログ ボックス ([Excel] - [環境設定]) の [編集] で指定した方向に移動する。
shift + return	選択範囲内で上方向に移動する、または [環境設定] ダイアログ ボックス ([Excel] - [環境設定]) の [編集] で指定した方向と反対方向に移動する。
tab	選択範囲内で右方向に移動する (選択範囲が 1 列の場合は、下のセルに移動)。
shift + tab	選択範囲内で左方向に移動する (選択範囲が 1 列の場合は、上のセルに移動)。
control + . (ピリオド)	選択範囲内の四隅を右回りに移動する。
control + option + →	隣接していない複数の選択範囲間を右方向に移動する。
control + option + ←	隣接していない複数の選択範囲間を左方向に移動する。

セル、列、行の選択に使用するショートカット キー

キー操作	目的
⌘ + * (テンキーのアスタリスク)	アクティブ セル領域 (アクティブ セルを含む、空白の行と列で囲まれた領域) を選択する。
shift + 方向キー	選択範囲を、上、下、左、右に拡張する。
control + shift + 方向キー	アクティブ セルと同じ行または列で、データが入力されている先頭または末尾のセルまで選択範囲を拡張する。
shift + home	選択範囲を行の先頭まで拡張する。

control + shift + home	選択範囲をワークシートの先頭のセルまで拡張する。
control + shift + end	データが入力されている範囲の右下隅のセルまで選択範囲を拡張する。
control + スペース バー	列全体を選択する。
shift + スペース バー	行全体を選択する。
⌘ + A	ワークシート全体を選択する。
shift + delete	複数のセルを選択している場合にアクティブ セルだけを選択する。
shift + page down	選択範囲を 1 画面下まで拡張する。
shift + page up	選択範囲を 1 画面上まで拡張する。
control + shift + スペース バー	オブジェクトを 1 つ選択しているときに、シート上のすべてのオブジェクトを選択する。
control + 6 (テンキー不可)	オブジェクトの表示、非表示、位置のみの表示を切り替える。
control + 7 (テンキー不可)	[標準] ツールバーの表示と非表示を切り替える。
F8	選択範囲を矢印キーで拡張できるようにする。
shift + F8	選択範囲を追加する。または追加する範囲の先頭セルに矢印キーで移動し、F8 キーを押しながら矢印キーで次の範囲を選択することもできます。

特定のセルを選択するときに使用するショートカット キー

キー操作	目的
⌘ + * (テンキーのアスタリスク)	アクティブ セル領域 (アクティブセルを含む、空白の行と列で囲まれたデータ領域) を選択する。
control + /	アクティブ セルが含まれている現在の配列を選択する。
⌘ + shift + 0 (アルファベットの 0)	コメントが付いているすべてのセルを選択する。
control + \	アクティブ セルと同じ行の選択セルのうち、アクティブ セルと異なる内容のセルを選択する。アクティブ セルを先頭に、行方向にセルを選択しておく必要があります。
control + shift +	アクティブ セルと同じ列の選択セルのうち、アクティブ セルと異なる内容のセルを選択する。アクティブ セルを先頭に、列方向にセルを選択しておく必要があります。
control + [(左角かっこ)	選択範囲の数式が直接参照しているセルを選択する。
control + shift + { (左中かっこ)	選択範囲の数式が直接または間接的に参照しているすべてのセルを選択する。
control +] (右角かっこ)	選択範囲のセルを直接参照している数式が入力されたセルを選択する。
control + shift + } (右中かっこ)	選択範囲のセルを直接または間接的に参照している数式が入力されたすべてのセルを選択する。
⌘ + shift + Z	選択範囲で、非表示でないセルだけを選択する。

グラフで使用するショートカットキー

キー操作	目的
F11	グラフを作成する。
方向キー	グラフオブジェクトの選択を切り替える。
control + 6 (テンキー不可)	グラフオブジェクトの表示、非表示、位置のみの表示を切り替える。

データフォームで使用するショートカットキー

キー操作	目的
↓	次のレコードの同じフィールドに移動する。
↑	前のレコードの同じフィールドに移動する。
tab	同じレコードの次の編集可能フィールドに移動する。
shift + tab	同じレコードの前の編集可能フィールドに移動する。
return	次のレコードの最初のフィールドに移動する。
shift + return	前のレコードの最初のフィールドに移動する。
page down	10レコード先の同じフィールドに移動する。
control + page down	新しいレコードに移動する。
page up	10レコード前の同じフィールドに移動する。
control + page up	先頭のレコードに移動する。
← または →	フィールド内で1文字左または右に移動する。
shift + ←	左方向にデータを選択する。
shift + →	右方向にデータを選択する。

オートフィルタとピボットテーブルで使用するショートカットキー

キー操作	目的
option + ↓	選択したセルに対して、オートフィルタのリストまたはピボットテーブルのページフィールドのポップアップメニューを表示する。
↓	オートフィルタのリストまたはピボットテーブルのページフィールドの次のアイテムを選択する。
↑	オートフィルタのリストまたはピボットテーブルのページフィールドの前のアイテムを選択する。
home	オートフィルタのリストの先頭のアイテム ([昇順で並べ替え]) またはピボットテーブルのページフィールドの先頭のアイテムを選択する。
end	オートフィルタのリストまたはピボットテーブルのページフィールドの末尾のアイテムを選択する。
return	オートフィルタのリストまたはピボットテーブルのページフィールドで選択したアイテムに基づいて、データを抽出する。

アウトラインで使用するショートカットキー

キー操作	目的
control + 8 (テンキー不可)	アウトライン記号の表示と非表示を切り替える。
control + 9 (テンキー不可)	選択した行を非表示にする。
control + shift + 9 (テンキー不可)	非表示の行を表示する。
control + 0 (ゼロ) (テンキー不可)	選択した列を非表示にする。
control + shift + 0 (ゼロ) (テンキー不可)	非表示の列を表示する。

ツールバーで使用するショートカットキー

キー操作	目的
option + F10	ツールバーをアクティブにする。
tab または shift + tab (ツールバーがアクティブな場合)	ツールバー上で、次または前のボタンまたはメニューを選択する。
control + tab または control + shift + tab (ツールバーがアクティブな場合)	次または前のツールバーを選択する。
return	選択したボタンに割り当てられている操作を実行する。

ウィンドウで使用するショートカットキー

キー操作	目的
⌘ + tab	次のアプリケーションに切り替える。
⌘ + shift + tab	前のアプリケーションに切り替える。
⌘ + W または command + F4	作業中のブック ウィンドウを閉じる。
⌘ + F5	作業中のブック ウィンドウを元のサイズに戻す。
F6	分割されているブック の次のウィンドウ枠に移動する。
shift + F6	分割されているブックの前のウィンドウ枠に移動する。
⌘ + F6	次のブック ウィンドウに切り替える。
⌘ + shift + F6	前のブック ウィンドウに切り替える。
command + F5	ウィンドウを元のサイズに戻す。
control + F10	ブック ウィンドウを最大化する、または元に戻す。
⌘ + shift + 3 (テンキー不可)	画面の画像をクリップボードにコピーする。
⌘ + shift + 4 (テンキー不可)	作業中のウィンドウの画像をクリップボードにコピーする (このキーの組み合わせを押して放した後で、画像が必要なウィンドウをクリックします)。

ダイアログ ボックスで使用するショートカット キー

キー操作	目的
tab	次のテキスト ボックスに移動する。
shift + tab	前のテキスト ボックスに移動する。
control + tab または control + page down	ダイアログ ボックス内の次のタブに切り替える。
control + shift + tab または control + page up	ダイアログ ボックス内の前のタブに切り替える。
return	ダイアログ ボックスの既定のボタン (通常は [OK] ボタン) に割り当てられている動作を実行する。
esc	コマンドを実行しないでダイアログ ボックスを閉じる。